

郡上市

市民協働センター



平成 25 年度 情報誌第 1 号
2013 年 (平成 25 年) 6 月号

平成 25 年度より市民協働センターがパワーアップしました！

市民協働センターは皆さんからの相談をお待ちしています！

？



「こんなこと実現したいけど協力してくれる人（団体）いる？」
「私（団体）はこんなこと協力できるよ」

という皆さんの思いや活動をつなげ、
地域協働の取り組みとして広がる活動づくりを進めています。

現在進んでいる取り組みは…

- ・郡上の文化や歴史など地域特有の資産を、動画記録(デジタルアーカイブ)で保存し公開したいという思いを持った有志と行政との話し合いから、団体の設立にむけて取り組んでいます。
- ・市内の空き家対策の一助として、空き家活用の仕組みづくりを行政と連携し話し合いを進めています。

市民から出された協働アイデアの実現を進めています

- ・昨年のまちづくりコンテストで、女子中学生から提案のあった「郡上ガールズコレクション」の実現にむけてその運営方法をコーディネートしています。

詳しい情報については下記ホームページをご覧ください。

- ・ホームページ <http://www.gujo-siminkyodo.org/>
- ・ブログ <http://www.musublog.jp/blog/siminkyodo/>

郡上市市民協働センタースタッフ紹介

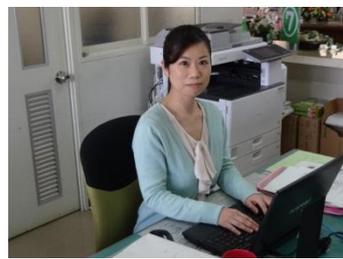


上村英二

《センター長》

市民協働を広げるため、日々熱く語り、
どこへでも足を運びます！

最近初孫が生まれた新米じいちゃん。

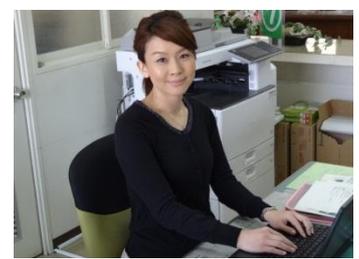


武藤里恵

《協働コーディネーター》

人と人とのつながりを大切に、協働コーディネーターを楽しんでいきたいです！

郡上大好き。3児の母。



朝日亜梨沙

《協働コーディネーター》

皆さんと同じ目線に立ち郡上市を眺めていきたいと思います！

子供大好き。2児の母。



今年度より、明宝のサブセンターを運営委託された NPO 法人ななしんぼさんに取材に行ってきました！

ななしんぼさんは「人と人」「人と自然」「官と民」など「つなぐ」中間支援組織です

ななしんぼ

いろんな世代・業種の人が集まれる場になれば
と理事長の畑佐さん。

公民館との違いは「営業」ができること。

『民』でないとできないことを形にしたコミュニテ
ィカフェ(地域の人々の寄合所)。

「コミュニティ・カフェの機能を持った事務所を開
設したので、ここに明宝の
さまざまな人に来ていた
だき、人と人が出会うと
ころから何か生まれる場
所にしたい」とのこと。



地域の未来について仲間とともに考えている
中から「地域活動を支える
黒子役が必要だ」とい
うことで、名前も「な
なしんぼ」という組織と
した。市民協働のサブセ
ンターを担うことはその
役割にピッタリだと話
す 畑佐代表

「小さなコミュニティだ
からこそできることはま
だまだたくさんありそう。
移住者の方や若いママ達、
地元のお年寄りの方など
が寄り集まって仲良くな
る。さらに子供を気軽に預
けられたりできるくらい
の関係になれば最高」

この日も事務所では、地
域イベントの運営改善の
ための作戦会議が行われ、



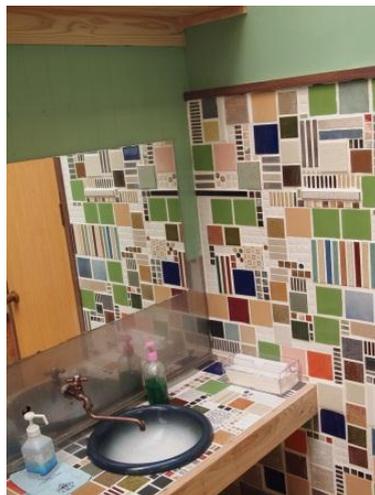
活動を支える仲間が持っていた休止状態の工
場を借り受けデザインから内装まで、大勢の
市民が参加して改装した。



し、活気に溢れていました。

気軽に立ち寄りリラックスできる雰囲気と、デザインがオシャレだから気分もウキウキ♪
「地域づくりを行政だけに頼らず、市民が自立的に行動していく場をつくりたい」と代表。
これぞ市民協働のカタチだ！と深くうなずいた私たち。これからの展開が楽しみです！！

事務所：郡上市明宝二間手 361 連絡先アドレス： nanashinbo.meiho@gmail.com



101プロジェクトの実現に向けて

市民協働センターの進めるプロジェクトの大きな柱として「101の市民協働事業を生み出そう!!」という方針のもとに、市民協働事業を生み出すコーディネート活動が進められています。

今回はその中の一つ「郡上ガールズコレクション」をご紹介します。

★郡上ガールズコレクション★

第1回まちづくりプロジェクトコンテストに寄せられた提案である「浴衣に合う小物の製作・GGC(郡上ガールズコレクション)」は、郡上踊りに参加したくなる、踊りたくなるような小物を製作し、それを身に着けたモデルが街中でファッションショーを行うという、若い子のオシャレな感覚を郡上踊りに取り込もうという斬新なアイデアです。当時中学3年生だった彼女たちのプレゼン提案は、コンテストでも好評価を得ました。もともとは、アイデアコンテストとして募集したのですが、昨年開催された「ゆかたコレクション」(郡上八幡観光協会創立60周年記念事業)をアレンジして継続開催できないかと郡上八幡観光協会さんからお話があり、この夏の実施に向けて動き出しました。

提案者である彼女たちは現在高校1年生となっています。



企画当事者である彼女たちの意向をまずは確認する必要があるため集まっていただきました。

学習や部活動、学校行事などで多忙な中、彼女たちはとても意欲的で、打ち合わせは和気あいあいとした雰囲気で行われました。たくさんの人に楽しんでほしい、また地域活性につなげたいという思いを持った彼女たちをサポートしながらこれから準備を進めてまいります。今後の展開にご期待ください!

The 市民協働!! (自立型市民活動 ファイル NO.001)

子育て中のママたちによる自主運営サークル「かえるっこクラブ」さんのご紹介

『かえるっこクラブ』さんは「子どもたちに外に出て楽しく遊んでもらいたい!ママたちの交流の場を!」という思いから始まった大和町にある自主運営サークルです。取材をさせていただいたのは発起人の興膳純子さんと山田純子さん。ともに2歳の子供を持つママさんです。現在の活動は音楽遊びの「リトミック」、郡上に伝わるうたをうたう「わらべうた」、ママたちの癒しの「親子ヨガ」の3つ。評判が評判を呼び、登録者数はなんと市内全域に渡り40名を超えているそう。気になる「会費」はそれぞれ1回500円~600円。これはそれぞれの講師の方との信頼関係、メンバーの相互理解、そして代表のお二人の心意気があるからでしょう。「今後は『山』や『川』などでの外遊びもできたら」とお二人はにこやかに語ってくださいました。これから市民協働センターとしてもコーディネートやサポートをさせていただきたいと思います。



親子ヨガ ↑



お味噌汁作り ↑ わらべうた→



参加対象は未就園児とそのママさんです

お問い合わせ連絡先: 市民協働センター TEL88-2217 まで

今年度は自治カルテを作成します



自治カルテってなに？

カルテという名のとおりに、自治会ごとの健康状態（自治会地区の現状）を把握し、より健康になっていただくための処方（市民協働活動の支援）を検討するための資料として作成するものです。

各地域の自治会長さんの了解を得たうえで自治会ごとの地域課題を把握することによって、市民や団体がどのような協働活動を取り組んだら良いのか？何が不足しているのか？情報提供の資料として活用したり、各地域への支援策の指標づくりに活用したり、集落点検時の比較データとしても利用できます。

取り組みの目的は？

郡上市の各集落では、住民の高齢化・少子化、独居家庭の増加、若者の流出、世帯数の減少、空き家の増加など集落維持に欠かせないマンパワーが減少しています。

このまま行くと、市民生活に必要なサービスが行き届かない地域や、営農や暮らしを支える集落機能が維持できなくなり、集落そのものの崩壊を招く恐れさえ懸念されます。

そのような状況を集落内部の力に頼るだけでなく、集落住民が積極的に外部の力を活用して自立した地域運営を進めるためにも必要な取り組みと考えています。

《編集後記》

市民協働センターが産声をあげた昨年 7 月から 10ヶ月が過ぎました。

その間、この取り組みの意義がどうしたら市民のみなさんに伝わるか、試行錯誤の日々が続きました。

具体的な成果を見せるのが一番説得力があるということで、まちづくりフェスティバルを主催し、まちづくりの種となるアイデアを中学生、高校生を含む市民に広く呼びかけました。その子供たちから提案された企画を見て驚いたのは、その多くが今郡上市が抱えている課題に対して具体的な解決手段となるアイデアが示されていたことです。

子供たちが、郡上市の「今」という現実をきわめてストレートに見つめ認識しているということなのです。

目の前の現実をあるがまま受け取り、その問題や課題を超えていこうとする姿勢が提案の趣旨に読み取れます。

私たち大人はこのような子供たちの姿勢に学ぶことが多いのではないのでしょうか。

未来を創る力、というエネルギーの源泉は夢を見る力でもありません。実現がいかに困難で、課題が多くあろうとも、「こうであったら楽しいの」とその未来を語り、それを多くの人と共有することで、目の前を覆っていた大きな壁のようなものが開き、明るい光とともに現実へと進んでいく。

そんな夢のようなこと、と一蹴してしまう前に、失敗しても楽しい体験に賭けてみる価値はあるはずですよ。

市民協働センターは、そのような夢見る力を応援し、支えあう仕組みづくりを担うことにより、市民力という未知のエネルギーを生み出し増幅させる組織でありたいと思っています。

運営委員 前田真哉

市民協働センターでは「人のために役立ちたい」と思う人や団体が、行動を起こしていくためのコーディネーターを行います。「こんなことを実現したいけど、どうしたらいいだろう」という相談から、「こういう公益性のある事業をしたいけど資金がなくて…」という相談まで、地域づくりに関わるご相談に幅広く対応します。

郡上市

市民協働センター

〒501-4607 郡上市大和町徳永 585 番地 郡上市役所 大和庁舎 1 階

業務日時：月曜～金曜 8:30～17:15（土・日・祝祭日・12/29～1/3を除く）

※事前にご予約いただければ、平日は 20:00 まで、土・日曜日は 10:00～17:00 まで対応可能です。

TEL 0575-88-2217 FAX 0575-88-2218